

ニュースクリップ & 映像教材

■2007年教育映像祭「優秀映像教材選奨」に133作品が参加

■理想教育財団「第3回育て！プリントコミュニケーション」コンクール審査発表

■学習ソフトウェア情報研究センター「情報教育セミナー2007」

■e-school第3回学校教育IT総合展

協会情報

■2007年教育映像祭「優秀映像教材選奨」に133作品が参加

(財)日本視聴覚教育協会では、毎年、教育映画、ビデオ、スライド、DVD、コンピュータソフトウェア(CD-ROM)の映像教材の製作振興と利用の向上進展を図る目的で、標記選奨を開催している。今年度からは、新たにDVD部門をもうけた。参加作品数は次の通り。()内は前年。

〈映画の部〉	2社・3作品
学校教育部門	1作品(4)
小学校向け	1作品
児童劇・動画部門	1作品(2)
教養部門	1作品(4)
〈ビデオの部〉(スライドを含む)	18社・54作品
学校教育部門	23作品(33)
小学校(幼稚園含)向け	12作品
中学校向け	7作品

高等学校向け	4作品
社会教育部門	19作品(26)
家庭生活	5作品
市民生活	14作品
職能教育部門	10作品(12)
教養部門	2作品(4)
〈DVDの部〉	25社・71作品
学校教育部門	37作品(9)
小学校向け	18作品
中学校向け	9作品
高等学校向け	10作品
社会教育部門	20作品(5)
市民生活	20作品
職能教育部門	8作品(7)
教養部門	6作品(7)
〈コンピュータソフトウェアの部〉	5社・5作品
学校教育部門	5作品(10)
小学校向け	3作品
中学校向け	2作品

コンクール情報

■(財)理想教育財団「第3回育て！プリントコミュニケーション」

コンクール審査発表

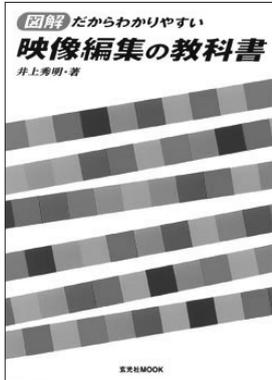
(財)理想教育財団では、「学校におけるよりよいコミュニケーション環境の醸成をめざし、各種通信の編集・制作の質を高めること」を目的に本コンクールを平成16年より開催している。第3回となる今回は、全国より、470件の応募が寄せられ、最優秀賞・(財)理想教育財団賞には、ほけんだより「ウンクーネルダス」(愛知県豊橋市芦原小学校鈴木玉代先生)が、他優秀賞、審査委員特別賞などが決定した。詳細は、<http://www.riso-ef.or.jp/>を参照のこと。

研究会情報

■学習ソフトウェア情報研究センター「情報教育セミナー2007」

(財)学習ソフトウェア情報研究センターでは、「IT新改革戦略と教育の情報化」をテーマに標記セミナーを開催する。

ブックレビュー

「図解だからわかりやすい
映像編集の教科書」

井上秀明著 (株) 玄光社
2007年5月刊 B5判
154頁 2,100円(税込)
〔本誌34-35頁参照〕

メディア研修等で行われているビデオ編集講座の中には、編集講座と言いつつ、ノンリニア編集の技術講習や編集ソフトの使い方に止まり、肝心の編集の技法まで踏み込んでいない場合が多い。本書の基礎知識編の冒頭で述べられているように、編集とは観る人により良く伝わるように映像を構成することであり、映像のつなぎ方で伝わるメッセージが変わることを随所に出てくる図解の編集例から学ぶことができる。

図解だからわかりやすい「映像編集の教科書」の書名通り、第2章の編集テクニック編は、これから編集を学ぼうとする方々はむろん、すでに自作映像作品の編集を行っている方々にも自らが行った編集が効果的かどうか検討できるように具体的な例をあげてわかりやすく解説して

くれている。ビデオ編集講座の担当者や指導者の方々もぜひ参考にして欲しいのは第3・4章の映像表現編や総合編で、きっとビデオ編集講座の企画や指導の考え方が大きく変わると思う。

私事で恐縮だが、第2章の編集のテクニック編で取り上げられている、具体的なつなぎ方の例を見ると、かつて編集室で口角泡を飛ばして議論をしたことが思い出される。カットのつなぎ方ひとつで、何がどう伝わるかが決まる編集の役割は極めて重い。著者が述べている“そこに編集の面白さがある”という言葉は実感として理解できる。

本書は、自作映像作品の編集をされる方々やビデオ編集講座の受講者にとって、具体的でわかりやすい教科書となるだろう。(松田 實)

〈日時〉

平成19年8月1日(水)

10:00~17:00

当日は、9:30から第23回学習ソフトウェアコンクール表彰式も併催される。

〈会場〉

アルカディア市ヶ谷(東京都千代田区九段北4-2-25)

〈対象〉

小・中・高校教諭、教育行政機関関係者、教育関連団体関係者

〈内容〉

○基調講演「IT新改革戦略と文部科学省の基本方針」後藤篤二氏(文部科学省生涯学習政策局参事官)

○特別講演「教育改革の動きと学習指導要領改定の方向性」工藤文三氏(国立教育政策研究所初等中等教育研究部長)

○パネルディスカッション「普段着のICT活用のツボはここだ!」コーディネーター中川

一史氏(メディア教育開発センター教授)他

〈定員〉150名

〈参加費〉

2,000円。※学情研の研究会員は無料。

〈申し込み及び問い合わせ先〉

<http://www.gakujoken.or.jp/ghp/seminer2007.html>

(財)学習ソフトウェア情報研究センター TEL 03-5919-3401

■e-school 第3回学校教育IT総合展

e-Learningの普及促進をはかることを目的に開催される「e-Learning WORLD 2007」(e-LearningWORLD実行委員会他主催)において、標記展示会が併催される。

〈日時〉

2007年8月1日(水)~3日(金) 10:00~17:00

〈会場〉

東京ビッグサイト西ホール(東

京都江東区有明3-21-1)

〈対象〉

小・中・高等学校(公立・私立)、特別支援学校の教員及び職員、教育委員会関係者、教育センター関係者、学習塾経営者及び講師、自治体・関連省庁職員など。

〈参加費〉

事前登録者は無料。

〈内容〉

初等・中等の教育現場を支援する各種情報機器、システム、コンテンツなどの最新情報を発信。※詳細は、<http://www.elw.jp/>を参照のこと。

短 信

■パイオニアソリューションズ(株)は、平成19年5月末日に事務所を移転した。

〒153-8654東京都目黒区目黒1-4-1

TEL 03-3495-4364

FAX 03-3495-9933